

2010年9月12日 札幌
シトロエン・レーシング発

世界ラリー選手権(WRC)ジャパン ～ オジエ、ジャパン初参戦で優勝を飾る ～

セバスチャン・オジエ/ジュリアン・イングラシア組がラリー・ジャパン初参加で初優勝という偉業を成し遂げました。見事なドライビングでWRC2勝目です。セバスチャン・ローブ/ダニエル・エレナ組は5位フィニッシュ、ドライバーズとマニファクチャラーズ、両選手権の優勝に向かって貴重なポイントをあげました。



デイ3はこれまでに比べると距離がずっと短く、全8ステージでそのうち6ステージが5キロ以下という構成でした。クルーは最後に戻ってくることになる月寒のサービスパークを夜明けに出発、札幌の北70キロにある砂川をめざしました。シトロエン・トタル・ワールドラリーチームでは、2組が対照的な目的に向かい戦いました。トップに5.4秒差の3位スタートとなったセバスチャン・オジエは、優勝を目指してペター・ソルベルグ、ミッコ・ヒルボネンと激闘。トップと37.9秒差で6位スタートとなったセバスチャン・ローブは、7度目の世界チャンピオンを目指してできるだけポイントを稼ぐことに集中。突っ込んでいくオジエとじっと我慢のローブという対照的な戦いとなったわけです。

ピサン(SS19)での短い走りのあと、18キロという距離のあったナエカワ(SS20)で動きが起こりました。カーナンバー2のC4WRCを駆るオジエがここでトップに躍りでて、SS3を最後に失っていた首位の座を奪い返したのです。「このステージはとてもドライで、デイ1、デイ2のステージよりロード・コンディションがよかった。こういう時には攻めて、トップを奪い返さないかね」

オジエは、ナエカワ2(SS23)で差を広げることに成功。2位ソルベルグとの11.3秒という差は、今回のラリー全体でのタイム差を考えると、大変大きなアドバンテージです。

「最後まで集中していかないと」とオジエは語りました。「短いステージがあと3つ残っている。致命的なミスをする機会が3回もあるということだからね！」

しかし、残り3ステージで総合順位に変動はなく、セバスチャン・オジエ/ジュリアン・イングラシア組が見事、表彰台の一番上に立つこととなりました。「2度目の勝利、それからシトロエン・トタル・ワールドラリーチームとしての初勝利をあげることができてうれしい。僕を信頼してくれたチームに心からの感謝を捧げたい」とオジエは喜びを語りました。「すべてが計画通りにいった。がむしゃらに攻めるというよりも、的を射たリズムでドライビングができたと思う。今回のラリーでまたひとつ、大きな手応えをつかんだよ」

優勝という目的を達成したオジェ同様、ローブもデイ3で3度のベストタイムを出し、総合5位フィニッシュ、今回の目的を果たしました。「優勝を目指しての走りではなかったけど、10ポイントをあげることができてうれしい。あと3戦のラリーを残して43ポイントのリードというのは、なかなか悪くないね。ラリー・フランスについてはシンプルに考えているよ。ライバルは気にせず、とにかくトップでフィニッシュすれば優勝、とオジェには優勝おめでとう、と言いたい。先の地形が全く読めないこういうラリーで、いつ、どれだけプッシュするかを的確に判断できたわけだから」

【最終結果】

優勝	オジェ／イングラシア	シトロエンC4	3時間 10分 26秒 4
2位	P.ソルベルグ／ペターソン	シトロエンC4	+ 15秒 7
3位	ラトバラ／アンティラ	フォードフォーカス	+ 26秒 0
4位	ソルド／ヴァレージョ	シトロエンC4	+ 35秒 2
5位	ローブ／エレナ	シトロエンC4	+ 53秒 3
6位	ヒルボネン／レーティネン	フォードフォーカス	+01分 13秒 5
7位	H.ソルベルグ／ミノア	フォードフォーカス	+03分 03秒 1
8位	ヴィラグラ／Pコンパック	フォードフォーカス	+10分 17秒 9
9位	ケトマ／ステンバーグ	フォードフィエスタ	+14分 47秒 1
10位	プロコップ／トマネック	フォードフィエスタ	+15分 20秒 8

【現在までのドライバーズポイント】

		SWE	MEX	JOR	TUR	NZL	POR	BUL	FIN	GER	JAP	FRA	ESP	GBR	TOTAL
1	Loeb	18	25	25	25	15	18	25	15	25	10				201
2	Ogier	10	15	8	12	18	25	12	18	15	25				158
3	Latvala	15	10	18	4	25	0	8	25	12	15				132
4	P.Solberg	2	18	15	18	0	12	15	12	10	18				120
5	Sordo	12	0	12	0	10	15	18	10	18	12				107
6	Hirvonen	25	12	0	15	12	10	10	0	0	8				92
7	Wilson	6	0	10	6	8	8	2	8	8	0				56
8	H.Solberg	8	8	2	0	6	0	1	0	0	6				31
9	Villagra	-	6	6	8	2	4	-	-	-	4				30
10	Raikkonen	0	0	4	10	-	1	0	0	6	0				21

【現在までのマニファクチャラーズポイント】

1	Citroën Total WRT	30	31	40	25	30	33	43	33	43	37				345
2	BP Ford Abu Dhabi	40	27	20	24	40	12	22	25	12	28				250
3	Citroën Jr. Team	14	18	16	27	-	31	19	20	23	15				183
4	Stobart M-SportFord	14	14	16	12	18	10	14	10	10	12				130
5	Munchi's Ford	-	8	8	10	6	8	-	-	-	6				46